



こうのとり通信

No.96

発行日：2018年10月10日 編集：広報委員会 <http://www.hacsw.or.jp/>

◎ 会長就任にあたって

～新たな時代の社会福祉士会の発展に向けて～

会長 岡本 和久

この度の役員改選にともない、引き続き、本会の会長に就任（3期目）することとなりました。改めて、みなさまどうぞよろしく申し上げます。また、理事、監事も同様に全員をご信任いただきました。新たな執行体制で、新たな時代を見据え、社会福祉士会のさらなる発展に向けて、尽力してまいります。

今年7月に、本会は設立して25年を迎えました。当初100名にも満たない組織から現在は1600名を超える組織に成長するとともに、現在では、17の専門委員会及び7つの地区ブロックを中心に、多くの会員のご協力を得て、職能団体としての活動を拡大しています。最近では、弁護士会、司法書士会と成年後見利用支援計画促進、弁護士会との高齢者・障害者虐待対応へのチーム派遣、地域包括支援センター関連三職種団体との協働、兵庫県ソーシャルワーク関連5団体によるソーシャルワーカーデーのイベントや合同研修など、様々な職能団体とも連携しながら活動を充実してきました。

また、東日本大震災や熊本地震、平成30年7月豪雨に伴う被災地への支援など、災害対応が必要

とされることが増え、各専門職団体や行政との連携はますます必要な状況となってきています。

私たちの社会福祉士会は、これらの個人や社会からの期待や要請に応えなければならず、また、これらに 대응していける組織づくりをしていく必要があります。

そのためには、私たち社会福祉士が個人の責務としての個々の能力を高め、高いレベルでのソーシャルワーク実践を行っていくとともに、社会福祉士会として、組織としてまとめ、職能団体として、社会的な信頼を高め、県民や市民のみなさんに本当に必要とされ、また、専門性が担保された組織づくりを行っていくことが大切だと感じています。

本会は「兵庫県社会福祉士会発展5か年計画2020～未来に向かって～」を策定し、会員の増加策の検討、生涯研修の充実、未成年後見の検討、災害支援などに取組み、2020年度には、2000名の会員を目指して、本会の発展のため尽力していきます。会長という重責を感じながら、選任いただいた理事・監事とともに、会員のみなさまから様々なご意見やご協力をいただきながら、これから本会の活動を進めてまいります。

目次

- 会長就任あいさつ…………… 1
- 認定社会福祉士制度とは…………… 3～4
- 報告…………… 5～8
- 御礼…………… 9
- e-ラーニング講座開講中…………… 10～11
- ブロックインフォメーション…………… 12～13
- メーリングリストとは…………… 14
- 委員会責任者名…………… 15

【研修案内】

- ◆ 夜の集い場 IN 西宮（ナイト☆カフェ）…………… 16
- ◆ 施設参観 大阪刑務所…………… 18
- ◆ 福祉専門ゼミナール（こうのとりのゼミ）後期…………… 20
- ◆ 平成30年度 神戸ブロック研修会…………… 22
- ◆ 兵庫社会福祉セミナー in 淡路…………… 24
- ◆ 集い場 IN 西宮・親子カフェ…………… 26
- ◆ 2018年度 スクールソーシャルワーカー養成研修…………… 28
- ◆ あなたのその「チラシ」、「書類」になっていませんか？
～できる！魅せる！チラシ作り講座～…………… 31
- ◆ 平成30年度第5回「集い場」専門職を考えるシリーズ…………… 33
- ◆ 平成30年度 虐待対応研修 特別プログラム…………… 35
- ◆ 忘年会…………… 36
- ◆ 平成30年度 独立型社会福祉士実践報告会 in 西宮…………… 37

【お知らせ】

- ◆ 平成30年7月豪雨（愛媛県大洲市）の被災地支援について（お願い）…………… 39
- ◆ 広告協賛のお願い（近畿ブロック研究・研修兵庫大会）…………… 42
- ◆ 組織力向上戦略会議委員の公募について…………… 45
- ◆ 高齢者・障害者虐待対応委員会ニュース Team-G 41号…………… 47
- ◆ 事務局情報…………… 50～51

【同封物】

- ◆ 広報誌 Vol.11
- ◆ 秋の入会キャンペーン 案内
- ◆ あなたのその「チラシ」、「書類」になっていませんか？
～できる！魅せる！チラシ作り講座～
- ◆ わかりやすい社会福祉法の手引き 案内

※今号より経費削減のため研修情報と合冊にして発行しています。ご理解いただきますようお願い致します。



認定社会福祉士制度とは

認定社会福祉士制度は、社会福祉士としての実践力や専門性を第三者機関が保証し、認定する仕組みです。認定社会福祉士を取得することは、みなさまの社会福祉士としての実践力や専門性を確認できるとともに、そのことをクライアントや関係者に示すことにつながります。

認定社会福祉士制度の設立の背景

近年の社会環境の変化に伴い、地域住民への社会的援助ニーズが増加・多様化し、その問題解決は複雑・困難化してきています。

例えば… ・認知症高齢者への在宅生活への支援
・高齢者、障害者、児童への虐待対応や防止への対応
・触法障害者、生活困窮者、若年失業者などの地域生活への支援 など

このような状況において、課題解決を支援する社会福祉士への期待はますます高まっています。そして、社会福祉士には、能力開発とキャリアアップを支援し、習得した実践力を担保する制度を創設し、広く国民に活用してもらうことが必要です。

認定社会福祉士制度はそのための仕組みです。

認定社会福祉士習得の認定要件

認定社会福祉士を習得するためには、下記の要件を全て満たすことが必要です。

- 1 社会福祉士の資格習得
- 2 ソーシャルワーカーの職能団体の正会員
- 3 相談援助業務経験5年以上
- 4 定められた経験目標の実績
- 5 認定社会福祉士認証・認定機構で認証された研修の受講（引用先：認定社会福祉士認証・認定機構）

認定社会福祉士に必要な研修受講について

認定社会福祉士を取得する要件として、「認定社会福祉士認証・認定機構で認証された研修の受講」とあります。

必要な研修は全部で30単位必要です。内訳は、共通専門研修：10単位、分野専門研修：10単位、スーパービジョンを受けた実績：10単位です。認証された研修は、兵庫県社会福祉士会で開催している全ての研修があてはまるわけではありません。

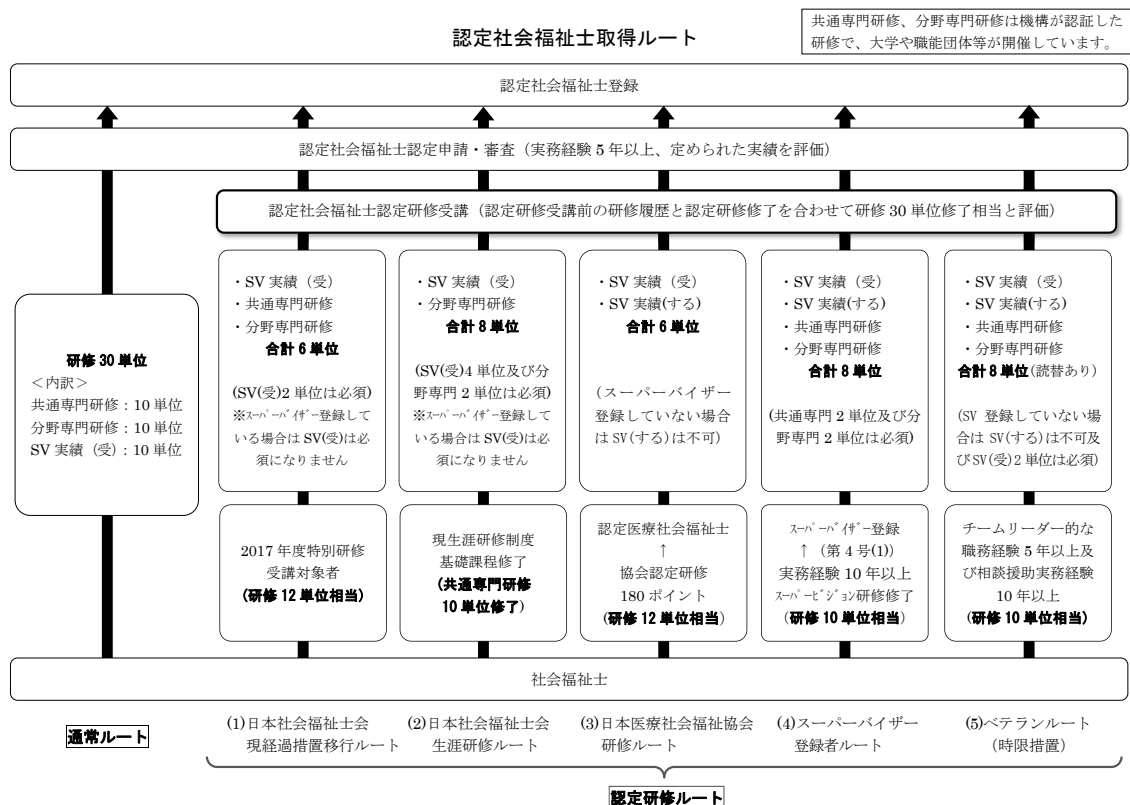
兵庫県社会福祉士会で開催している認証研修は以下の通りです。

- ・成年後見人養成研修（高齢/ソーシャルワーク機能別科目群）【2単位】
- ・高齢者虐待対応研修（高齢/ソーシャルワーク機能別科目群）【2単位】
- ・滞日外国人ソーシャルワーク研修（地域社会・多文化分野/対象者別科目群）【1単位】（読替なし）
- ・障がい者の地域生活支援研修（障害/ソーシャルワーク機能別科目群）【1単位】（読替なし）
- ・スクールソーシャルワーカー研修（予定）（児童・家庭分野/ソーシャルワーク機能別科目群）【1単位】（読替なし）
- ・災害活動支援者養成研修（地域社会・多文化分野/分野共通）【1単位】（近畿ブロック社会福祉士会共催）
- ・福祉人材育成研修（人材育成系科目Ⅰ）【1単位】
- ・組織管理者養成研修（サービス管理・経営系科目Ⅰ）【1単位】

詳細は、認定社会福祉士認証・認定機構のホームページをご覧ください。

認定社会福祉士取得のルートについて

2019年度から、認定社会福祉士を取得する方法が新たに5つ設けられました。



例えば、日本社会福祉士会生涯研修ルートで認定社会福祉士を目指す場合

※兵庫県社会福祉士会で開催している認証研修をどのように受講したら良いかの一例です。

あなたの専門分野	研修名	単位数
高齢分野	スーパービジョン実績	4単位（2単位×2年）
	成年後見人養成研修（分野専門研修）	2単位
	高齢者虐待対応研修（分野専門研修）など	2単位 合計8単位
障害分野	スーパービジョン実績	4単位（2単位×2年）
	障がい者の地域生活支援研修（分野専門研修）	1単位
	災害活動支援者養成研修（分野専門研修）	1単位
	成年後見人養成研修（分野専門研修） など	2単位 合計8単位
児童・家庭分野	スーパービジョン実績	6単位（2単位×3年）
	災害活動支援者養成研修（分野専門研修）	2単位
	スクールソーシャルワーカー養成研修（予定）（分野専門研修） など	2単位 合計8単位
医療分野	スーパービジョン実績	4単位（2単位×2年）
	高齢者虐待対応研修（分野専門研修）	2単位
	成年後見人養成研修（分野専門研修） など	2単位 合計8単位
地域社会・多文化分野	スーパービジョン実績	4単位（2単位×2年）
	災害活動支援者養成研修（分野専門研修）	1単位
	滞日外国人ソーシャルワーク研修（分野専門研修）	1単位
	成年後見人養成研修（分野専門研修） など	2単位 合計8単位

兵庫県以外の各都道府県社会福祉士会でも認証研修を開催しています。それらの研修を受講し、単位取得することも可能です。

報告

2018年度研修委員会 第1回 施設見学会 「神戸市総合療育センターと育成会会館 見学」

報告 研修委員会

開催日 2018年5月23日
会場 神戸市総合療育センター、育成会会館

【研修・イベント概要】

まずは神戸市総合療育センターへ。ブレーメンの音楽隊をモチーフにした施設内には専門医療の診療所と児童療育センターがあり、障がいの早期発見、早期治療を実現するための療育を行っていました。次に訪れたのは、生活介護と就労継続支援B型の事業を立ち上げている神戸育成会。ここで育成会特製の美味しいお弁当を頂いたあと、同じ館内にある神戸市手をつなぐ育成会にて、短期入所と放課後デイを見学しました。

【所感等】

療育センターの15歳から18歳のクラスで、木工の職業指導を見学、シンプルな動物の置物から始めて、最終的には木工で都道府県のパズルを作ることが目標とのこと。美しく大らかな細工が気に入った私たちは、思わずパズルを注文！いつでも予約受付中とのことでした。



木工パズル

【印象に残ったキーワード】

「取り組もう！親なきあとは親あるうちに」が、今年の神戸市手をつなぐ育成会のスローガン。その言葉通り、この春に知的障がい者のための特別養護老人ホームを立ち上げたとのこと。会長のパワフルさと実行力に引き込まれました。

報告

日本社会福祉士会全国大会 山口大会 分科会発表 体験記

報告 竹森 美穂

開催日 2018年7月7日・8日
会場 山口市市民会館

～演題登録に向けて～

今回、初めて全国大会で発表する機会を与えられましたので、発表までの準備期間を含めた体験を記したいと思います。

今回の報告は、私が修士論文の中で社会福祉士へ行ったインタビュー調査を中心にした内容でした。インタビューに協力いただいた方々があってこそ、修士論文が出来上がったということもあり、つたない内容ではあっても何らかの形で社会に還元する必要があるだろうと考えました。修士課程でお世話になった先生にも助言を受けながら、A4用紙2枚という限られた紙面に、研究の背景や意義、結果・

考察と、研究の概要を明瞭に示すよう心がけました。

査読の結果、発表の機会を得ることになりましたが、大会委員から一部抄録の修正を指摘されたので、これも限られた紙面と発表時間を考慮しながら準備を進めました。大会では、A4サイズ1枚まで（A3を1枚両面印刷2つ折りも可）の当日配付資料を準備することも可能でしたので、これも準備をしました。また、緊張して何を話せばいいか分からなくなってしまうタイプの私は、発表のシナリオを作成して、与えられた時間内に終わられるように工夫しました。

この間、初めて聞く聴衆に、短い発表の時間内で報告の内容を理解してもらうために、報告内容や資料のレイアウトについて工夫が大事だと感じました。

～山口へ向けて出発～

前日まで仕事であったため、山口へは土曜日の朝に出発する予定でした。しかし、この数日前から関西は集中豪雨に見舞われ、交通機関も麻痺し、甚大な被害が各地で報告されていました。こんな天候で大会は予定通りに行われるのか、大会ホームページを頻繁にチェックしました。当日、新幹線は運休を見合わせており、急遽空路を選択しました。関西国際空港→羽田空港→山口宇部空港と大きく迂回して、宿についたのは土曜日の夜でした。疲労困憊でしたが、Facebook等を通じて多くの友人に励まされながらの移動でした。

強い雨風の中、せっかく準備した当日配付資料を濡らさないで持って行かねばと、ビニール袋で厳重に包んで鞆の中に納めたので、資料は無事でした。

～発表当日～

日曜日、会場周辺は天候も快晴とは言いがたいものの、ひとまず落ち着いた天候でした。しかし豪雨のため参加者はもとより、発表予定者も現地入りができない方が多く、分科会にも穴が目立つ結果になってしまいました。私は一番目の報告でしたが、5つの分科会のうち、1題目から始められたのが私の報告する「福祉経営・生活構造」分科会含め2分科会のみという状況で、かなり多くの方が会場にいらっしやいました。足と声が震えながらも、何とか予定通りに報告することができました。また、会場からも示唆に富むコメントをいただきました。その後の発表も興味深くうかがうことができました。

分科会を通じて、自分自身の報告が単なる興味本位や自己満足にとどまらないように、報告内容が社会福祉やソーシャルワークにおいてどのような意義があるのかをしっかりと見つめる必要があると感じました。意義のある実践や、その実践が展開される社会福祉の現場に起きている現象や課題について、発表の場で全国の社会福祉士と意見交換できるような大会を、参加者としても作っていきたいと感じる貴重な機会になりました。

帰りも往路と同様に空路となり、時間関係上、昼食のお弁当を頂いてから慌ただしく帰路につきましました。結局、全日程のうち分科会しか参加できず、当日になって航空券を買ったため一万円札が何枚も羽を生やして飛んでいってしまいましたし、山口を堪能する事もできませんでしたが、全国大会で無事に初めての発表を終えることができたことは、私にとっては大変意味のあることでした。

発表するということに対して、以前は「そんな大それた事…」という思いがありましたが、発表のために文章化してゆく作業は、実践を客観的・理論的に再構築することになり、社会福祉士としての自分にとって意味があると思います。また、実践を自分たちの身近なところに留めず、全国に発信することで、時に批判に曝されることもあるかもしれませんが、社会福祉士の営みが集団としても磨かれてゆくのだろうと思います。

今回の大会は、天候のため常よりも運営が大変だったろうと思います。そのような特殊な状況の中で大会を切り盛りされた大会運営委員および山口県社会福祉士会の皆様に敬意を表しつつ、体験記を締めくくります。ありがとうございました。

報告

社会福祉士実習教育支援者研修 ～実習指導実践報告と優秀実習先表彰式～

報告 兵庫県社会福祉士会 実習教育支援委員会

開催日 2018年7月14日 **参加者数** 32名
会場 兵庫県福祉センター1階多目的ホール
報告者 <2017年度 優秀実習先表彰>
社会福祉法人 一羊会様 地方独立行政法人 明石市立市民病院様
社会福祉法人 祉栄会様 社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会様
春日野あんしんすこやかセンター様

【研修・イベント概要】

兵庫県社会福祉士会では、「優秀実習先表彰制度」の開始から2年目となりました。兵庫県下の社会福祉士養成校より、その年度の相談援助実習先の中から「優秀実習先」をご推薦いただく新しい取り組みです。実習施設・機関の取り組みを広く紹介する機会を設け、実習指導者のスキルアップを図るだけでなく、相談援助実習先全体で実習生を指導する体制を強化し、社会福祉士の役割周知や認知度アップへつなげる目的で行っています。



情報交換会の様子

【所感等】

本年度は7月14日に兵庫県福祉センターで、施設、病院、機関などの現役実習指導者の方5名から、現場での実習指導の実践報告をしていただきました。実習を控えた学生さんも含め30名を超える研修参加者からは、多くの質問が飛び交い、活気のある実践報告会となりました。

実践報告発表を行っていただいた5施設には、本会より「優秀実習先」の表彰を行いました。実践報告会終了後の情報交換会は、実践報告者、実習に携わる教員や職員との間で自由闊達な情報交換が行われました。

今後も実習生、実習先と養成校、そして、ご協力いただく利用者の皆さんと連携して社会福祉士養成に取り組んで参ります。



優秀実習先表彰式の様子

報告

連携にジレンマを抱えていませんか？

報告 兵庫県社会福祉士会 西はりまブロック

開催日 2018年5月25日 **参加者数** 7名
会場 姫路・アジアンダイニング金魚蘭
課題提供者 白矢真由実氏

【研修・イベント概要】

連携にジレンマを抱え悶々としている現状を、仲間と話し合う機会をつくることで少しでも解

決しようという研修でした。日々の生活の中での行き違いや勘違いは起こることです。「一を聞いて十を知る」という言葉があるように察する能力が求められていますが、相手のことを知らないとなかなか通じません。少ない言葉やこそあど言葉が通じるのは、自分と相手と同じ映像が描けていることが条件になるのではないのでしょうか？

【印象に残ったキーワード】

- 察する能力が求められている「空気を読む」「忖度」「慮る」
- 連携という言葉は、うまくいっていないときによく使われる。言葉の行き違いが多い。

【所感等】

「連携は重要である」ということを理解していたつもりでしたが、実際に連携とはどういうことか？を具体的に考え、相手と同じ映像が描けているかの確認が足りていないことに気づく良い機会になりました。

報告

ソーシャルワーカーデー2018 in ひょうご

報告者 中山 貴之

開催日 2018年8月25日

会場 デュオドーム

社会福祉士会、介護福祉士会、精神保健福祉士協会、介護支援専門員協会、医療ソーシャルワーカー協会の5団体の共催という形になって4回目。昨年の9月から毎月会議を開催し、準備を進めてきました。

それぞれの団体の専門性を活かした福祉なんでも相談では15件の相談、統合失調症・発達障害・点字体験コーナー、認知機能アセスメント、チャリティ商品の販売など、日々の活動のPR、イベントに賛同して参加して下さった企業・団体の催しや展示にも多数のお客様で賑わいました。

また、ステージコーナーでは見事な演奏を披露してくれたプラスポルターニョ、かわいい歌声を披露してくれた少年少女合唱団、愉快的クラウンパフォーマンス、セクシーなベリーダンス、ハッピー浅田さんのお笑いマジック、5団体の福祉専門職の機能を分かり易く紹介するミニ講座など、盛りだくさんの内容で、多くの方が足を止めて見学して下さいました。

「ソーシャルワーカー」という言葉を初めて目にした方も多く、認知度を高めることが出来たと思います。次年度以降も5団体が力を合わせて開催いたします。



クイズラリー



スタンプラリー



団体紹介パネル



会場のデュオドーム



ぐりいとさんのクラウンパフォーマンス



ミニ講座



福祉なんでも相談



多くの企業・団体が協賛

御礼

平成30年 7月豪雨災害・災害支援金へのご協力 ありがとうございました

8月3日から開始した平成30年7月西日本広域における豪雨災害の災害支援金募集について、会員のみなさんの温かいご協力をいただき、ありがとうございます。

8月31日現在までに、45名・2団体から 311,580円のご協力をいただきました。

○ 寄付者一覧（お申し出順、敬称略）

（個人）

森原 寄指子	米津 みずえ	畑 三紀	橋本 真弓	井上 美穂
岸 剛健	坂本 節子	中山 貴之	岡田 明美	塩尻 点
河本 信吾	藤木 達也	岡本 和久	重山 芳子	大壁 茂子
川元 康利	上野 律子	井上 眞規子	松本 竹生	匿名希望 14名
三木 一子	大庭 光子	小高 幸一	森保 純子	
勝部 慶子	井上 一三	沖永 五月	稲葉 文美	
藤井 真人	胡中 智礼	久下 明美	高橋 昌子	

（団体）

社会福祉法人弘陵福社会 特別養護老人ホーム六甲の館
あまはん介護・社会福祉士事務所

お知らせ

会員のみなさんへ

【自宅住所等が変更になった場合】

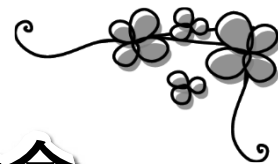
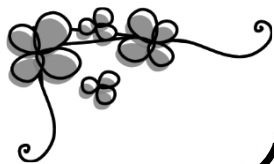
転居、または転職や異動などにより職場が変わった場合は、住所変更届を必ず日本社会福祉士会へ提出してください。住所変更届等の様式は、日本社会福祉士会のホームページからダウンロードできます。

※このとり通信は、メール便にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、住所変更の連絡は必ずお願いいたします。

【メーリングリスト登録してもメールが届かない場合】

携帯電話のメールアドレスでもメーリングリストに登録は可能ですが、迷惑メール対策でパソコンからのメールを受信しないなどの設定をしていると受信できません。**パソコンからのメールも受信可能な設定に変更**していただくか、**フリーメールのアドレスを取得する**などの対応をお願いいたします。

また、本会ホームページからお問い合わせいただく場合も、連絡先のアドレスはパソコンからのメールを受信可能なものにしていただきますよう、あわせてお願いいたします。



公益社団法人 日本社会福祉士会

e-ラーニング講座開講中！

eラーニングとは、パソコンやスマートフォン・タブレットなどの電子機器やITネットワークを利用することによって場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップを行うことができる学習システムのことです。

現在、日本社会福祉士会でも様々な制度等の動向や生涯研修についてのeラーニング講座を開講しています。開講している講座一覧については次頁を参照ください。

※兵庫県社会福祉士会の正会員は無料で受講することができます。

但し、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担ください。



e-ラーニングをするメリットは？

効率的に学習できる！学習の質を均質化できる！

- 時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合にあわせやすい！
- 自分のペースに応じて、自由に学習を進めることができる！
- 進捗状況や課題の結果などを瞬時に確認できる！

パソコンだけじゃなくて
スマートフォン・タブレットでも
受講できるのね！



社会福祉士会の e-ラーニングはここが違う！

✦ 生涯研修制度の単位になる！

日本社会福祉士会の e-ラーニングは生涯研修制度の単位として認定されます（会長挨拶など一部対象外のものもあります）

✦ 修了証が発行される！

e-ラーニング講座の中には課題が設定されているものもあり、その課題をクリアした場合、修了証が表示され印刷することが可能です（修了証は各自で印刷をお願いします）



e-ラーニング講座の受講方法などについては下記 URL からをご確認ください。

https://jacsw.informationstar.jp/user_data/pdf/manual.pdf

e-ラーニング講座一覧 (2018年6月1日現在)		講師・所属 (収録時)	
制度等の動向	成年後見制度利用促進フォーラム (2018年3月7日収録) 平成29年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「地域における成年後見制度の利用に関する相談機関やネットワーク構築等の体制整備に関する調査研究事業」の一環として開催したフォーラムを収録したものです。最新の成年後見制度利用促進法に関する動向がわかります。	座長 中央大学教授 新井誠氏 コーディネーター 淑徳大学教授 山口光治氏、他 (約300分)	
	児童福祉法等の改正について (2016年12月14日収録) 2016年の児童福祉法の改正 (2016年6月3日公布) は、子どもが主体であることを示し、子どもの「権利」を明記するなど、理念や原理の見直しが行われました。本講座では、まず児童の権利についてふれ、そのうえで今回の改正のポイントを講義します。	本会子ども家庭支援委員会委員 内田宏明氏 (約90分)	
	障害者の権利に関する条約について (2016年11月24日収録) 2006年12月13日、第61回国連総会で採択された「障害者の権利に関する条約」は、日本では2014年2月19日に発効しました。国連議場で繰り返されたフレーズ「私たち抜きに私たちのことを決めないで」は計り知れない価値をもたらしました。本講座では障害者権利条約の採択や日本における批准までの経緯、特徴、今後の課題等について講義します。	日本障害者協議会代表 藤井克徳氏 (約90分)	
	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律について (2016年11月13日収録) 2016年4月1日に障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律が施行されました。本講座では障害者差別解消法の制定までの経緯及び理念屋目的、内容について講義します。	本会障がい者支援委員会委員 竹之内章代氏 (約90分)	
	自殺対策基本法の一部を改正する法律について (2016年11月16日収録) 2016年4月1日に自殺対策基本法の一部を改正する法律が施行されました。本講座では我が国の自殺の現状及び自殺対策基本法の改正内容について講義します。	立命館大学教授 川野健治氏 (約90分)	
	自殺総合対策大綱について (2017年12月4日収録) 自殺総合対策大綱は、自殺対策基本法をもとに政府が行う具体的な対策の指針を示し、概ね5年で見直されます。このたび、2016年の自殺対策基本法改正の趣旨等をふまえて、2017年7月25日に「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」が閣議決定されました。本講座では見直された大綱のポイントと社会福祉士への期待について説明します。	上智大学グリーンケア研究所特別研究員 小高真美氏 (約90分)	
	第3次犯罪被害者等基本計画について (2016年12月14日収録) 2016年4月1日に第3次犯罪被害者等基本計画が閣議決定されました。本講座では、基本計画の根拠となっている犯罪被害者等基本法の概要を説明するとともに、第1次基本計画から踏襲されている4つの基本方針と5つの重点課題及び第3次基本計画の概要等について講義します。	警察庁長官官房参事官 阿波亮子氏 (約90分)	
	再犯の防止等の推進に関する法律について (2017年11月10日収録) 2016年12月に「再犯の防止等の推進に関する法律」(再犯防止推進法)が成立・施行されました。本講座では当法律が成立するまでの再犯防止に関する最近の主な動きや当法律で規定された再犯防止推進計画について講義します。	法務省大臣官房秘書課政策評価企画室長補佐兼再犯防止推進室長補佐 中島祐司氏 (約90分)	
	成年後見制度利用促進法の意義と課題 (2016年12月15日収録) 成年後見制度の利用の促進に関する法律 (成年後見制度利用促進法)が2016年5月13日付けで施行されました。本講座は、2000年から施行された成年後見制度の現状と課題、特に障害者権利条約への対応を成年後見法世界会議における横浜宣言 (2016年改訂版) と合わせて俯瞰し、その上で成年後見制度利用促進法の意義や社会福祉士及び社会福祉士会に期待することを講義します。	中央大学教授 新井誠氏 (約90分)	
	地域共生社会の実現に向けた取組と今後の方向性～ソーシャルワーク専門職である社会福祉士への期待～ (2017年11月12日収録) 2015年に厚生労働省から「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」が報告された後、「ニッポン一億総活躍プラン」に地域共生社会の実現が盛り込まれ、「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が設置されるなど、地域共生社会づくりがクローズアップされています。本講座ではそのような流れの中にある福祉施策の展開や、社会福祉士に求められる役割等について社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会で審議されている内容等を説明します。	厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 社会福祉専門官 添田正揮氏 (約90分)	
	生涯研修・情報提供等	学校における社会福祉士の役割 (2016年11月26日収録) 文部科学省は平成31年度までにスクールソーシャルワーカー (以下、「SSWer」) を10,000名配置の目標を掲げています。SSWerは原則社会福祉士もしくは精神保健福祉士が担うこととされています。本講座ではSSWerとして経験豊富な社会福祉士がその役割と支援の実際を講義します。	本会子ども家庭支援委員会委員 清水剛志氏 (約50分)
		矯正施設における社会福祉士の役割 (2016年11月26日収録) 司法領域にも多くの社会福祉士が配置されつつあります。本講座では矯正施設から社会へ戻る際の支援 (出口支援) における、矯正施設に配置された社会福祉士の役割について講義します。	本会リハビリ・ソーシャルワーク研究委員会委員長 松友了氏 (約30分)
独立型社会福祉士とは (2017年12月27日収録) 地域を基盤として独立した立場でソーシャルワーク実践する独立型社会福祉士。本講座では、独立型社会福祉士の沿革、定義と特徴、強みと期待される役割、活動課題と対応について講義します。		弘前学院大学准教授 小川幸裕氏 (約90分)	
ソーシャルワーク専門職のグローバル定義 (2016年11月16日収録) 2014年7月メルボルンにおける国際ソーシャルワーカー連盟 (IFSW) 総会及び国際ソーシャルワーク学校連盟 (IASSW) 総会にて新しい定義が採択されました。本講座はその概要を講義します。		日本女子大学教授 木村真理子氏 (約40分)	
ソーシャルワークデーシンポジウム (2017年3月20日収録) 地域共生社会の実現に向けてソーシャルワークの機能がさまざまな領域で求められている一方で、地域住民をはじめ、さまざまな職種でソーシャルワークの機能の必要性が言われています。本シンポジウムではソーシャルワーク専門職である社会福祉士の存在意義と役割を考えます。		コーディネーター 桜美林大学大学院教 白澤政和氏 シンポジスト JFSW 構成4団体 各会長 (約90分)	
地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワーク (2018年3月24日収録) 地域共生社会とその実現に必要なと考えられるソーシャルワーク機能や平成29年度厚生労働省社会福祉推進事業「地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークのあり方に関する実証的調査研究」の調査結果を説明し、地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークについて学びます。		東京学芸大学教授 高良麻子氏 (約90分)	
認定社会福祉士を目指そう～経過措置と新たなルートの説明を中心に～ (2016年12月15日収録) 認定社会福祉士制度は社会福祉士の研鑽とキャリア形成を支援するとともに、実践力を担保する制度です。本講座では、認定社会福祉士の取得方法についてわかりやすく講義します。		本会生涯研修センター企画・運営委員会委員長 前嶋弘氏 (約40分)	

神戸ブロック (ブロック長 増山 陽子)

涼しい秋の風を感じる今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。
神戸ブロックの活動と今後の予定などをお知らせいたします。

【活動報告】

- 6月3日 ①総会と記念トーク ②「Le Lien (ル・リアン)」食事会 ③役員会
- 6月23日 県士会主催の「はじめのいっぽ」にてブロック活動の紹介
- 9月9日 役員会
- 9月22日 「Le Lien (ル・リアン)」秋のバーベキュー大会

【今後の予定】

- 11月4日(日) まちかど無料相談会 ※当日スタッフ募集中! 気になる方は下記の新情報へ。
会場: 採光ドーム (DUO KOBE 内)
- 11月10日(土) 研修会 テーマ「多様性のある神戸の福祉を語り合う」
講師: 神戸市保健福祉局生活福祉部長 上田智也氏
会場: 兵庫県中央労働センター
Topics: 研修会講師は人気の上田部長です。講演方式ではなく、参加者の皆さんと共に語り合いたいとのご意向です。みんなで神戸の福祉を考え、熱く語り合いましょう!

～総会・記念トーク、食事会の様子～

総会と記念トークをクリスタルタワー5階生活創造センターにて開催しました。

総会では、全ての議案について審議し、可決いたしました。

記念トークでは、テーマを「人の多様な生き方」と題して、新しく副ブロック長に選出されました、遠藤 格氏に講演してもらい、参加者と共に語り合いました。講演の中で印象に残ったのが、神戸の街中には世界のさまざまな宗教の寺院がほぼ揃っていると地図で表してもらいました。神戸の多様性を垣間見る一コマでした。

つどい場「Le Lien (ル・リアン)」では、昼食会をチサンホテルで行い、和気あいあいと交流を深めました。バイキング方式で食べ放題だったので、お腹がいっぱいになりました。

※新情報あります

- Facebook (フェイスブック) はじめました。
検索: 兵庫県社会福祉士会神戸ブロック
- 神戸ブロックのメーリングリストの申込先メールアドレスが変更になりました。
kobe.block.fukushishikai@gmail.com です。
- まちかど無料相談会 (11/4) を手伝ってもらえる当日スタッフを募集します。申込・お問い合わせは上記メールアドレスまで。



阪神ブロック (ブロック長 中原 克子)

当ブロックでは、2ヶ月に1回役員会を開催するとともに、地域部会の活動を中心に、会員の交流や学習の場づくりを推進しています。

- 【活動報告】** 8月31日 勉強会「老人保健施設を知る」
 9月28日 「無理しない地域づくりの学校～私から始まるコミュニティワーク」
 講師 兵庫県立大学環境人間学部准教授 竹端 寛 氏

【今後の予定】 阪神ブロック以外の方の参加も歓迎です。

- 11月2日 (金) 夜の集い場 (西宮) おしゃれな夜カフェで、みんなで集いましょう！
 11月17日 (土) 親子カフェ・集い場 (西宮) 親子連れのみなさん、ご参加をお待ちしています！
 (おもちゃや遊具がたくさんあります！)
 12月2日 (日) 阪神ブロックまちかど相談・社会福祉士PR活動 (西宮総合福祉センター・輪イ和イ広場のお祭り) たこせんべいのお店を出店します。ぜひ、スタッフや参加者としてお越しください
 (スタッフにご協力いただける方は下記アドレスにお名前と連絡先をお知らせください)

【阪神ブロックメーリングリスト登録のお願い】

阪神ブロックの方で、当ブロックのメーリングリスト登録をしていない方は、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

申し込み・問い合わせ先：sw_hanshin@yahoo.co.jp

このようなお悩みをお持ちの方が周りにいらっしゃいませんか？

- ▶障がいがあって、仕事ができない。生活が苦しい。
- ▶障害年金に該当するか分からない。申請の仕方もわからない。
- ▶自分で障害年金の請求をしてみたが、不支給になった。なぜなんだろう。
- ▶障がいのある子どもの将来が心配だ。 などなど・・・



障害年金 をご存知ですか？ 障害年金は公的な「保険」です。病気やけがで苦しむ方、そのご家族の方に少しでも安心して頂くために申請をお手伝いしています。

うつ病・統合失調症・双極性障害・糖尿病・がん・肝硬変・脳梗塞・脳出血・知的障害・発達障害・人工透析・人工関節・ペースメーカーなどほとんどの病気が対象です。

複雑で面倒な障害年金の申請を
 社会福祉士と社会保険労務士の
 ダブルライセンス保持者の代表が
 フルサポートいたします！



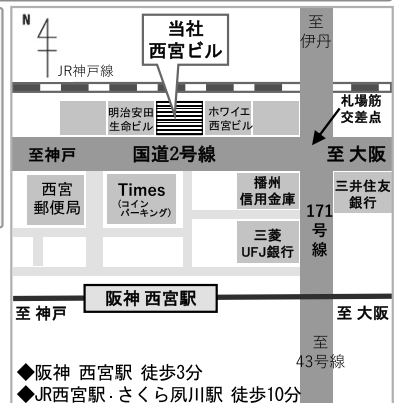
代表 牧江 重徳
 (社会福祉士・社会保険労務士)

初回無料面談のご予約は☎0798-37-1223(直通)まで
 申請に関わる要件・見込み・金額など無料でご相談をお受けします。

社会保険労務士法人 牧江 & パートナース 牧江社会福祉士事務所

併設：兵庫・大阪障害年金相談センター

〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル 0798 (37) 1223





メーリングリストとは



はじめに/メーリングリストの活用について

現在兵庫県社会福祉士会では、ひよこメーリングリストの運営をしています。登録すると便利なので、ご紹介させていただきます。

何ができるの？

登録者に対して一斉に同じ内容の文章を送信することができ、情報の共有が即座に行えます。また登録者は全員が発信者にもなることができ、発信者のトピックスについて登録者全員で双方向的なやりとりが可能になります。

事務局からは、日本社会福祉士会や関係団体、兵庫県下の事業所のイベント情報や求人情報などをタイムリーに発信しています。

登録していない方にはその情報は届きません。

注意点

- ・ひよこMLに登録しているアドレスを変更する場合は、ホームページの「お問い合わせ」からご連絡ください。アドレス無効によりエラーで戻ってくる場合は、メーリングリストから削除させていただきますので、予めご了承ください。
- ・携帯電話のメールアドレスでも登録は可能ですが、迷惑メール設定等によりメール受信ができない場合もあります。パソコンやフリーメール等での登録を推奨しています。

メーリングリスト登録方法



〈登録方法〉

- ①兵庫県社会福祉士会のホームページ (<http://www.hacsw.or.jp>) にアクセスする。
- ②ページ左の「メーリングリスト」というリンクにアクセスする。
- ③「メーリングリストについてよくあるご質問」をご一読ください。
- ④必要事項を入力し、送信する。

以上の手順を踏んでいただき、事務局で会員かどうかの確認の上で登録いたします。会員確認する都合上、即日登録できないことをご了承ください。

QRコードはこちら



■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	近藤 健太	子ども家庭支援委員会	田邊 哲雄
調査研究委員会	富田 洋介	実習教育支援委員会	岸 剛健
国家試験対策委員会	薄木 公平	独立型社会福祉士支援委員会	石原知佳子
広報委員会	胡中 智礼	障がい福祉委員会	植戸 貴子
相談委員会	西垣 和仁	更生支援委員会	原田 和明
ソーシャルワーク研究委員会	酒井 淳子	地域移行支援委員会	國本 康夫
高齢者・障害者虐待対応委員会	伊東 圭一	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	兎住 剛	災害支援委員会	福田 崇徳
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動についてご質問、問い合わせなどされる場合は、
下記アドレス宛にお問い合わせください。
syadanhyogo@hacsw.or.jp



おかげさまで**10**周年目!!

うすき行政書士事務所

(うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください!

- 福祉・介護サービス事業所を立ち上げたい
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 医療法人・社会福祉法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい
- 保育所・認定子ども園をやりたい
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書や相続に関する問い合わせを受けた。
- 遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き ・株式会社、NPO法人など設立手続き ・障害福祉サービス事業の手続き
・介護・障害サービス等の設立手続き等 ・介護タクシーの許可取得 ・遺言書、遺産分割協議書作成
・相続対応や成年後見制度の活用など ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など (司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます!



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら!

0798-34-3999

090-9264-7594

sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

これからも初心を忘れず

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

夜の集い場 IN 西宮（ナイト☆カフェ）・案内



阪神ブロック以外の方、
一般の方も大歓迎！



日時：2018年11月2日(金)

開店時間：19時～22時（この時間内であれば出入り自由）

場所：yori カフェ（西宮市野間町1-10 メゾン門戸101）

（阪急今津線「門戸厄神駅」より南へ徒歩3分） TEL 080-9283-8624

内容：夜の集い場（社会福祉士のみなさんの居場所と交流の場）

費用：1,500円 おつまみ&着・ワンドリンク制（追加オーダーも可）

申込：10月26日（金）まで。別紙にて兵庫県社会福祉士会まで（FAX・メール）

キャンセル：10月31日（水）まで。以後はキャンセル料をいただきます。

当日連絡先:阪神ブロック 担当 近藤 090-3975-7149

2018.11.2 阪神ブロック (芦屋・西宮)

『阪神ブロック 夜の集い場 IN 西宮 (ナイト☆カフェ)』 申込書

申込日： 年 月 日

氏名	
連絡先	〒 TEL Email
会員番号	・非会員 (一般)
所属 (勤務先)	
参加人数	名 (1,500 円) ※おつまみ&肴・ワンドリンク制 (追加オーダーも可)
ご意見 (備考)	

◎参加希望の方は、10月26日 (金) までに、本票を兵庫県社会福祉士会・事務局まで F A X ・またはメール
をお願いします。

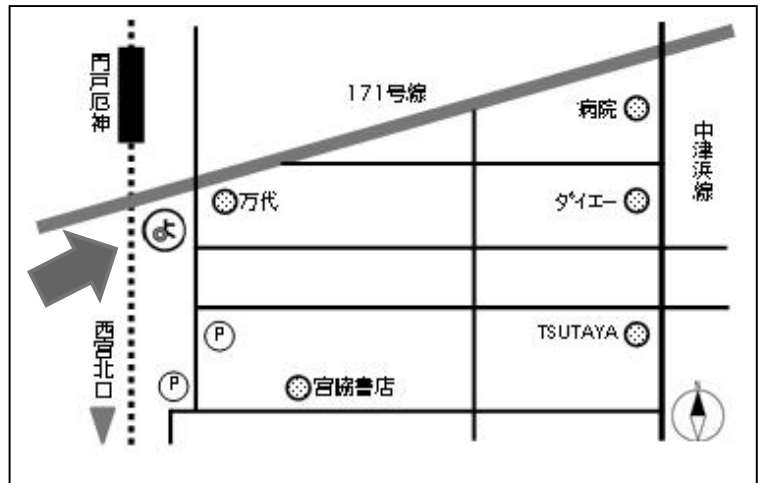
F A X 番号 (078-265-1340) ・ Mail : entry@hacsw.or.jp

会場案内



◆yori café (よりカフェ)

- ※ 通常は親子カフェとして営業されています。
- ※ 阪急宝塚線「門戸厄神駅」より南へ徒歩3分
- ※ スーパー万代の向かえのマンション・メゾン門戸1階
- ※ 駐車場や駐輪場はありません。
近隣のコインパーキングや電車をご利用下さい。
近隣の店舗や路上への駐車はご遠慮願います。



施設参観のご案内

罪を犯した方々の矯正教育、再犯を防止し更生を支援する「更生保護」の場面に、社会福祉士や精神保健福祉士が配置されるようになっていきます。更生保護施設、地域生活定着支援センターはもちろん、福祉施設や相談機関等、地域での自立支援を支えるネットワークの構築も、少しずつ進んでいます。

今回は、大阪刑務所を訪問します。大阪刑務所は堺市の北部に位置し、南側に百舌鳥古墳群を控え、官公庁街やJR堺市駅が隣接するなど至便な場所にあります。また、西日本最大規模の施設で、大阪管内の基幹施設の役割を果たしています。

参観を通じて改善更生や社会復帰について、学び、考える機会にしたいと思います。



記

1. 日時 2018年11月6日(火) 13時30分～15時30分
2. 場所 大阪刑務所 大阪府堺市堺区田出井町6の1
3. 主催 兵庫県社会福祉士会更生支援委員会
4. 定員 30名(兵庫県社会福祉士会会員のみ受付)
5. 申込み 別紙に必要事項を記入して、fax またはメールにて10月26日(金)までに、兵庫県社会福祉士会事務局までお申し込みください。(先着順)後日、参加証をお送りします。定員を超えた場合はお知らせします。
6. 参加費 1,000円(現地で徴収、資料代含む)
7. 集合 JR阪和線堺市駅
JR阪和線堺市駅バス・タクシー乗場付近13時10分集合
※集合場所から大阪刑務所まで徒歩で移動します。
※参加者証のない方、集合時間に遅れた方は、参観できません。
※自家用車で現地に行かれる方は、駐車許可を申請ください。許可が得られなかった場合には、一般有料駐車場をご利用ください。
当日連絡先 090-1585-9234(当日のみ)

兵庫県社会福祉士会・事務局

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp

施設参観参加申込書
2018年11月6日(火)

私は下記の通り、施設参観に申し込みたいします。

参観先に参加者名簿を提出しますので、★印欄6カ所は記入必須です。

参観先	大阪刑務所		
★集合場所	<input type="checkbox"/> JR 阪和線堺市駅 13:10集合 <input type="checkbox"/> 現地 13:20集合 <input type="checkbox"/> 現地 13:20集合 (駐車許可申請)		
(ふりがな) ★お名前		年 齢	★ 歳
★ご住所	〒		
会員 NO.			
ご連絡先	★TEL (自宅・職場・携帯) FAX		
★ご所属 (職場)			
更生支援委員会案内の要否	有 無 ⇒ E-mail <small>*添付ファイルの送れるメールをご指定ください。</small>		
備考			

受付 NO.	事務局使用欄
<input type="checkbox"/> 残念ながら、定員を超えました。またの機会にご参加ください。 <input type="checkbox"/> 駐車許可は得られませんでした。キャンセルされる場合はご連絡ください。 <input type="checkbox"/>	

申込み先 兵庫県社会福祉士会・事務局

FAX 078-265-1340

後期生募集

社会福祉各法の改正や新制度等が成立し、私たちを取り巻く状況も変化し続けています。そこで、新制度・施策を学び、専門性を広げる場として2017年度から毎月第2金曜の夜「このとりゼミ」を開催しています。

今回も講師陣は社会福祉士会会員のみならず、幅広い分野で活躍されているエキスパートです！日頃の実践等を交えて現場で活躍中の皆様に響くお話をさせていただく予定です。

後期生は11～1月の第2週週末（ハナキン）に参加者同士の交流の場としてもぜひご参加下さい。ご応募お待ちしております☆

テーマ(障がい)

11/9
(金)

当事者の視点から見る福祉サービス
～第三者評価の取り組みから学ぶ～

講師 河原 正明 氏

(NPO)はりま総合福祉評価センター 事務局長

テーマ(セルフヘルプ)

12/14
(金)

薬物依存者への支援活動
～私たちに今できること～

講師 梅田 靖規氏

(一社)神戸ダルクヴィレッジ 代表

テーマ(犯罪被害者支援)

1/11
(金)

犯罪被害者支援における
ソーシャルワーカーの必要性

講師 大岡 由佳氏

武庫川女子大学 准教授 精神保健福祉士

時間：各回とも 19：00～20：30（受付 18：40～）毎月第2金曜日

会場：神戸市立勤労会館（会議室）JR三ノ宮駅より徒歩5分

定員：40名（先着順）

参加費：会員：5,000円／一般：7,500円（3回分セットのお得な参加費）

※1科目を選択して受講する場合：1科目につき会員2000円/一般3000円

申込：申込書に必要事項を記入の上、本会事務局へ FAX,メール,郵送でお申込みください。

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340

E-mail:entry@hacsw.or.jp

※後日、受講決定通知を送付します。

(愛称：このとりゼミ)

福祉専門ゼミナール

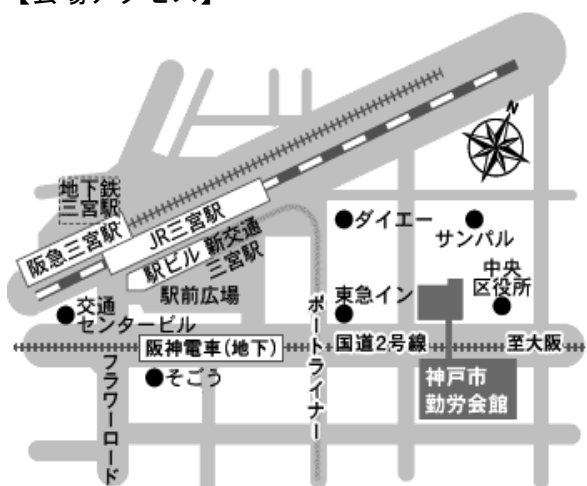


兵庫県社会福祉士会 福祉専門ゼミナール(後期)参加申込書

申込 FAX 番号 : 078-265-1340

(ふりがな) お名前		
ご住所	〒	
入会の有無	会員・準会員 (No.) ・ 一般	
連絡先	TEL (自宅・職場) FAX E-Mail <u>※受講料の納入方法等を記載した受講決定通知をメールまたはFAXにて送付します。どちらかは必ずご記載ください。</u>	
勤務先		
研修クーポン (500円)	利用する ・ 利用しない	
受講希望するものに○をつけてください	①3回分セット (お得なプラン) ※会員 5,000円/一般 7,500円	締切日 : 10/26
	②選択科目 ※1科目当たり 会員 2,000円/一般 3,000円	①障がい 開催日 : 11/9
		②セルフヘルプ 開催日 : 12/14 締切日 : 11/23
	③犯罪被害者支援 開催日 : 1/11 締切日 : 12/21	
備考	参加にあたって特に配慮を要することなどがあれば、ご記入ください	

【会場アクセス】



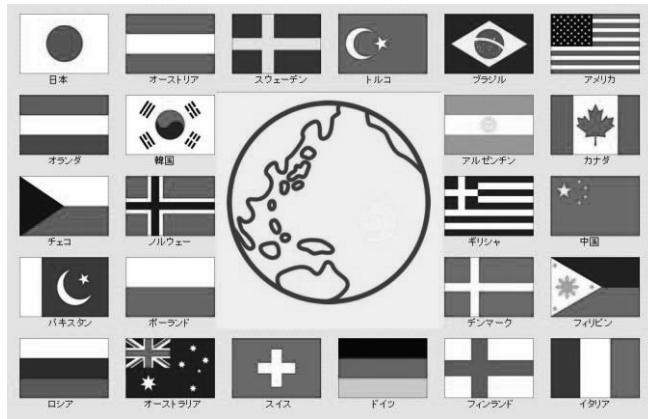
所在地 神戸市中央区雲井通 5 丁目 1-2

電話 078-232-1881

交通機関 市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートル
イナー各三宮駅から東へ徒歩 5 分

兵庫県社会福祉士会 神戸ブロック 研修

上田 智也部長（神戸市）と語り合いませんか？



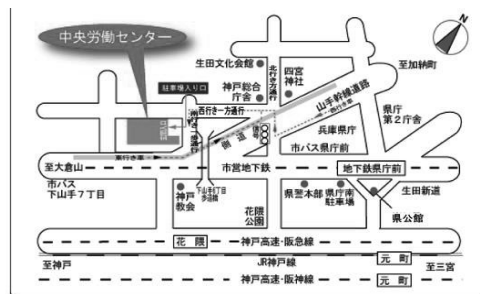
テーマ： 多様性のある神戸の福祉を語り合う

講師： 神戸市保健福祉局生活福祉部長 上田智也氏
日時： 平成30年11月10日(土) AM9:30~11:30
受付は、9:00~

場所： 兵庫県中央労働センター
神戸市中央区山手通6丁目3-28

介護保険課長をされていた頃は、介護保険事業者の多くの方が講演を聞かれたのではないのでしょうか？人気の高い講師から、講演方式ではなく、参加者と共に語り合いたいとの意向で、今回の研修会が企画されました。普段、なかなか聞けない本音のトークイベントです。神戸の福祉を考え、熱く語り合いませんか？

会費： 会員 無料 非会員 1,000円



申込み〆切は10月25日です。人気の研修につき、お早めにお申込みください！

お問い合わせ：kobe.block.fukushishikai@gmail.com 当日の連絡先：溝田 090-6375-7259

申 込 票

F A X : 0 7 8 - 2 6 5 - 1 3 4 0

(ふりがな) お名前	
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	(住所) 〒 (TEL) (Fax) (E-mail)
会員・非会員 (会員No.)	① 社会福祉士会会員 (No.) ② 社会福祉士会 (非会員) ③ その他 ()
勤務先	
メーリングリストへの登録 ※希望する方はご記入下さい	神戸ブロックのメーリングリストへの登録を 希望します ・ 希望しません ・ 登録済み
参加者名簿への掲載	参加者名簿には、氏名、会員区分、職種、勤務先を掲載します。掲載を希望しない方は、以下の□にチェックをご記入ください。 <input type="checkbox"/> 参加者名簿への掲載を希望しません。
備考	

締切日平成 30 年 10 月 25 日 (木) 必着

兵庫社会福祉セミナー in 淡路

@洲本市文化体育館 2階研修室

1995年1月17日に発生した「兵庫県南部地震」は、兵庫県・淡路島北部を震源に神戸市などで震度7を記録しました。特に震源に近い神戸市市街地の被害は甚大で、淡路島にも多大な被害が発生しました。

2013年に災害対策基本法が改正され、各市町には高齢者、障害者等で避難に際して特別な支援を要する者の名簿を作成することが義務付けられ、防災・福祉関係者間との連携が求められています。

地域共生社会の実現が語れるなか、地域包括システムの構築や、地域住民の力の重要性がさらにクローズアップされています。災害に際して、いかに地域で防災に対する準備をすればよいか、住民の防災と福祉を最優先した最良の実践を行うには今後どのようにすればよいかなど、淡路地域において県民とともに考える機会として開催します。

11月10日 ㊦ 2018 Autumn
13:30~17:00

11月11日 ㊨ 2018 Autumn
9:30~12:00

【基調講演】

「災害支援における地域と福祉の連携

-災害時に福祉専門職のできること-

講師 風 保憲 氏 (淡路市社会福祉協議会 事務局長)

【シンポジウム】

「福祉専門職と地域の関わりを考える」

福祉専門職として南海トラフ地震がいつ起こるかもしれない
今から出来る事。今から備えることのヒントを探ります。

・シンポジスト

土井本 環 氏 (阿万市民交流センター センター長)

後藤 直子 氏 (南あわじ市手をつなぐ育成会 会長)

清水 茂 氏 (洲本市議員)

・コーディネーター

城田 知志 氏 (洲本市社会福祉協議会 次長)

【講義・演習】

「ソーシャルワークの

倫理と理論について考えよう」

担当：ソーシャルワーク研究委員会

：独立型社会福祉士支援委員会

【オプションツアー】 12:00~

淡路島北部を探検。震災記念館や

あわじ花さじき等を散策します。

日頃の疲れを発散しませんか~

※自由参加。実費負担必要

参加費	会員	一般	学生
10日のみ参加	2,000円	3,000円	無料
11日のみ参加	1,000円	2,000円	
両日参加	3,000円	5,000円	
懇親会費(任意)	4,000円 / 17:30~19:30 食香房 とうじ (アルチザン内)		
宿泊費(任意)	6,000円 / エクシブ淡路島(朝食付き)		

兵庫県社会福祉士会第18回兵庫社会福祉セミナー in 淡路

開催日：2018年11月10日（土）～11日（日） 申込締切：10月31日（水）

ふりがな			会員区分	1. 会員(No.)
名前				2. 一般 3. 学生
※連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒 - 勤務先名(連絡先が勤務先の場合のみ)			
	TEL:		携帯:	
	E-mail:			
勤務先名				
参加者名簿への掲載	参加者名簿には、氏名、勤務先を掲載します。掲載を希望しない方は、以下の□にチェックをご記入ください。 <input type="checkbox"/> 参加者名簿への掲載を希望しません			
参加区分 (該当するものに○をつけてください)	区分	社会福祉士会会員	一般	学生
	10日のみ	2,000円	3,000円	無料
	11日のみ	1,000円	2,000円	
	両日	3,000円	5,000円	
懇親会	参加 ・ 不参加		参加費：4,000円	
宿泊	宿泊します ・ 宿泊しません		宿泊費：6,000円	
参加費合計金額			円	
研修クーポン	利用します ・ 利用しません		該当者にはクーポンをお送りしています	
オプションツアー	参加します ・ 参加しません		(実費自己負担)	
備考	車いすや要約筆記など配慮が必要な場合は、ご記入下さい。			

集い場 IN 西宮・親子カフェ（親子連れの方大歓迎）

●子どもが小さくて、なかなか社会福祉士会の研修やイベントに参加できない、みなさんといろいろな情報交換したい。。そんなみなさんのお声にお応えして。
●昨年も好評につき、西宮親子カフェ（yori カフェ）様のご協力のもと、阪神ブロック・集い場 IN 西宮（親子カフェ）を開催します。
ぜひ、お子さん連れで、また、そうでない方も、かわいいカフェでおいしいランチを食べながら仲間と一緒にゆっくり「カフェ」しましょう。

●yori カフェ×阪神ブロックコラボ企画

阪神ブロック以外の方、
一般の方も大歓迎！

日時：2018年11月17日(土) 11時～14時

場所：yori カフェ（西宮市野間町1-10 メゾン門戸101）

（阪急今津線「門戸厄神駅」より南へ徒歩3分） TEL 080-9283-8624

内容：集い場（社会福祉士のみなさんの居場所と交流の場）

・日頃の疲れを癒すマッサージやおしゃべりタイムあり。

お子様の遊べるおもちゃもあるので、安心してすごせます！

定員：20名程度

費用：大人（会員）1500円・（一般）2000円（ランチ・飲み物・おやつ付）

お子様（幼児～小学生1人1000円）（ランチ・飲み物・おやつ付）

申込：11月9日（金）まで。別紙にて兵庫県社会福祉士会まで（FAX・メール）

キャンセル：11月15日（木）まで。以後はキャンセル料をいただきます。

当日連絡先:阪神ブロック 担当 近藤 090-3975-7149

2018.11.17 阪神ブロック（芦屋・西宮）

『阪神ブロック 集い場 IN 西宮（親子カフェ）』 申込書

申込日： 年 月 日

氏名	
連絡先	〒 TEL Email
会員番号	・非会員（一般）
所属（勤務先）	
参加人数	大人 名（会員1500円・一般2000円）※ランチ・飲み物・おやつ付 子ども 名（幼児～小学生1000円）※乳児の場合は食事をご持参ください。 参加費 円（当日会場にてお支払ください）
ご意見（備考）	

◎参加希望の方は、11月9日（金）までに、本票を兵庫県社会福祉士会・事務局までFAX・またはメール
をお願いします。

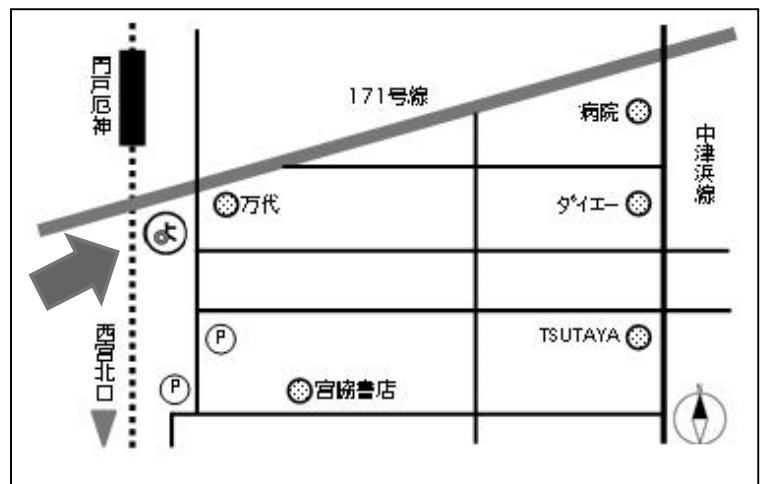
FAX番号（078-265-1340）・Mail : entry@hacsw.or.jp

会場案内



◆yori café（よりカフェ）

- ※ 通常は親子カフェとして営業されています。
- ※ 阪急今津線「門戸厄神駅」より南へ徒歩3分
- ※ スーパー万代の向かえのマンション・メゾン門戸1階
- ※ 駐車場や駐輪場はありません。
近隣のコインパーキングや電車をご利用下さい。
近隣の店舗や路上への駐車はご遠慮願います。



2018 年度

スクールソーシャルワーカー養成研修

本研修は、スクールソーシャルワーカーとして、教育の場を拠点とした児童・家庭支援を実践するための社会福祉士の力量を養成するとともに、事例研究等により具体的な対応方法を習得することを目的に開催します。また、学校現場で支援を要する児童・家庭の状況を的確にアセスメントし、学校・保護者・地域（関係機関含む）との連携と協働を基に、児童の最善の利益の実現を図るソーシャルワーカーとして活動ができることを目指します。

1. 開催日 2018年11月17日（土）～11月18日（日）
2. 会場 11月17日：兵庫県民会館 303会議室（神戸市中央区下山手通 4-16-3）
11月18日：兵庫県民会館 会議室 福
3. 受講対象 以下①、②を満たす者
①社会福祉士であること
②スクールソーシャルワークに関心のある福祉専門職
※但し、社会福祉士資格がなくとも受講することができますが、認証研修としての単位は取得できず、また、本研修修了後に社会福祉士資格を取得したとしても、遡って単位取得することはできないのでご注意ください。
4. 定員 60人（先着順）
5. 受講料 社会福祉士会会員 12,000円 非会員：24,000円
※2日間通しの受講料のみの設定です。欠席があっても返金はありません
6. 懇親会費 4,000円（予定）※参加希望者のみ
7. 昼食・宿泊 各自、ご手配ください
8. 修了条件 以下①、②、③をすべて満たす者
①事前課題を提出すること（受講決定通知とともにご案内します）
②2日間の集合研修を受講すること（15分以上の遅刻・早退・途中退室は未修了となります）
③事後課題を提出し、合格すること
9. 申込期限 2018年10月31日（水）
10. 主催 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 生涯研修センター

【申込方法】

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメール、郵送にて兵庫県社会福祉士会事務局へお申込みください。

【研修単位】修了を認められた者のみ

・本研修は、分野専門（児童・家庭分野）で認定社会福祉士認証・認定機構へ研修認証申請をしていますが、審査結果により認証されない場合もありますので予めご了承ください。研修認証の結果は本案内以降となりますので、受講決定通知にてお知らせします。

研修プログラム

	時 間	内 容
11 月 17 日 (土)	9:15~	受付
	9:40~ 9:50	オリエンテーション
	9:50~ 11:20	①【講義・演習】スクールソーシャルワーク実践<子どもの虐待> 講師：西野 緑 氏 (関西学院大学人間福祉学部非常勤講師・大阪府チーフSSW等)
	11:30~ 13:00	②【講義・演習】スクールソーシャルワーク実践<いじめ> 講師：鈴木 秀一 氏 (滋賀県SSW・SSWスーパーバイザー等)
	13:50~ 15:20	③【講義】スクールソーシャルワーク実践<子どもの貧困> 講師：神原 文子 氏 (神戸学院大学現代社会学部教授)
	15:30~ 17:00	④【講義】教育行政と学校文化 講師：吉田 卓司 氏 (藍野大学医療保健学部看護学科准教授)
11 月 18 日 (日)	9:15	受付
	9:40~ 9:50	オリエンテーション
	9:50~ 11:20	⑤【講義・演習】エビデンスに基づく効果的なスクールソーシャルワーク 講師：半羽 利美佳 氏 (武庫川女子大学文学部准教授・兵庫県教育委員会SSWスーパーバイザー等)
	11:30~ 13:00	⑥【講義】スクールソーシャルワークの理論 講師：大塚 美和子 氏 (神戸学院大学総合リハビリテーション学部准教授)
	13:50~ 15:20	⑦【講義・演習】事例からスクールソーシャルワーカーの支援展開を学ぶⅠ 講師：大塚 美和子 氏 講師：佐々木 千里 氏 (名古屋市立大学特任教授・京都市教育委員会SSWスーパーバイザー等)
	15:30~ 17:00	⑧【講義・演習】事例からスクールソーシャルワーカーの支援展開を学ぶⅡ 講師：大塚 美和子 氏 講師：佐々木 千里 氏
	17:20頃~	懇親会 (2時間 実費4000円程度)

【自然災害による中止】

自然災害発生等によりやむをえず研修会を中止する場合がございます。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。中止の場合は、受講料返金はいりませんのでご了承ください。

【その他】

事前課題、会場案内、受講料の納入方法、キャンセルの扱い等は受講決定通知の際にご案内します。

【問い合わせ・申込先】

兵庫県社会福祉士会 事務局

〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 MAIL:entry@hacsw.or.jp

FAX:078-265-1340 兵庫県社会福祉士会事務局行き

申込期限：2018年10月31日(水)



研修等のチラシ作成担当者 必見！

文字がいっぱいになってない？

あなたのその「チラシ」、 「書類」になっていませんか？ ～できる！魅せる！チラシ作り講座～

伝えたい！伝わってる？

日時 2018年**11**月**23**日（金・祝）14：00～16：00

会場 兵庫県立神戸生活創造センター セミナー室 A

【対象・定員】

チラシ作りに関心のある人
（※作成経験の有無は問いません）
20名（先着順）

【持ち物】

ノートパソコン
（PC操作の演習があります。持参されなくても受講は可能ですが、操作はできません）

【内 容】

- ・チラシの基本
- ・魅せ方のコツ
- ・Wordで使える小技 など

【参加費】

1,000円/人
（兵庫県社会福祉士会会員は500円）

※研修終了後に会場付近で懇親会もあります。こちらもぜひご参加ください。

【申込】 申込書に必要事項を記入の上、2018年11月16日（金）までに、
兵庫県社会福祉士会事務局までFAXかメールでお申込みください。

【問い合わせ】 兵庫県社会福祉士会事務局

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp



「専門職を考える」シリーズ 開催!!

平成28年度「ソーシャルワークの基本を振り返る～実践経験を通じて～」平成29年度「ソーシャルワーカーのジレンマを吐き出せ!～今日の愚痴は明日の種～」と、兵庫大学生涯福祉学部社会福祉学科の和田教授の協力のもと実現した一連の研修を「専門職を考えるシリーズ」と命名し、今年度も開催することになりました。現在、和田教授と中井理事以下同シリーズ担当スタッフが入念にプログラムを調整中。

このチラシに目を留めてくださった方に、今年のテーマのヒントをちょっとだけご披露しましょう。

福祉現場において、実践を科学的に捉えることが急務である。アセスメントプロセスに求められるデータ収集の視点と分析の基本について学ぶことは、ソーシャルワークを見える化するための学習でもある。

(座長:中井 譲)

この続きの情報は東播地区ブロックメーリングリストや Facebook、兵庫県社会福祉士会ホームページなどに随時配信・掲載します。皆様、どうぞ奮ってご参加ください。

《開催日時》 平成30年11月24日(土)

13:30~17:00(13:15開場)

《会場》 加古川市総合福祉会館 202・203会議室

〒675-0066 加古川市加古川町寺家町177-12

電話:079(424)4319

※施設敷地内駐車場に限りがありますので、満車の場合は近隣駐車場をご利用ください。

《参加費》 無料

《申込み》 11月4日(日)までに、参加申込書にてFAX申込み。

《申込先》

〒674-0051 明石市大久保町大窪3104-1

社会福祉法人三幸福社会 特別養護老人ホーム清華苑 内

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 東播地区ブロック事務局 田村智之

TEL 078-934-0800

FAX 078-934-0830

参加申込書

兵庫県社会福祉士会 東播地区ブロック 平成30年度第5回「集い場」
【開催日時】 平成30年11月24日（土） 13:30～17:00
【会場】 加古川市総合福祉会館 202・203会議室
 （受付開始：13:15～）
【申込先】 兵庫県社会福祉士会 東播地区ブロック事務局（担当：田村）

FAX：078-934-0830

参加者氏名等	（ふりかな） _____ （氏 名） _____ （会員番号） _____ ※社会福祉士会員のみに
連絡先（※選択） 1. 自宅 2. 勤務・所属先	（TEL） _____ （FAX） _____ （E-mail） _____
勤務・所属先	
専門分野（※選択）	1. 高齢者 2. 児童 3. 障害者 4. 生活保護 5. 医療 6. 地域福祉 7. 大学・専門学校の研究者・教員 6. 学生 7. その他（ _____ ）
実践経験（通算）	_____ 年 _____ カ月
第5回「集い場」への希望や意見	
今後の案内（※選択）	兵庫社会福祉士会東播地区ブロックからの案内を上記連絡先へ （ 1. 希望する 2. 希望しない ）
案内を知った方法（※選択）	1. hiyokoML 2. 東播 ML 3. 社会福祉士会ホームページ 4. 東播地区ブロックブログ 5. 知人の紹介 6. 東播ブロック役員からの案内 7. チラシ 8. その他（ _____ ）

申込み締切り 平成30年11月4日（日）

平成30年度虐待対応研修 特別プログラム

1. 趣旨

家族や養介護施設従事者等による虐待件数が年々増加傾向にある状況を踏まえ、施設従事者等の資質を向上し、虐待の早期発見や予防推進を図るために、兵庫県主催で「高齢者虐待対応力向上研修」、「障害者虐待対応力向上研修」を開催しており、本会は主管として研修運営に関わってきました。

今年度も今まで通り兵庫県主催で「高齢者虐待対応力向上研修」、「障害者虐待対応力向上研修」を開催しますが、新しく【特別プログラム】として、以下の研修を開催しますのでご活用ください。

2. 研修時間と内容 午後開講：(受付開始 13:00) 研修 13:30~17:00

対象＝福祉サービス事業所の役員ならびに施設長

内容＝福祉サービス事業所の虐待内容と改善指導への対応について

3. 受講料 3,000円 (当日お支払いください。領収書を発行します。)

4. 申込方法 (先着順)

FAX・メールにてお申込みください。受講者1名につき、1枚の受講申込書が必要です。

定員を超えた場合のみ、FAXまたはメールにて連絡します。

申込先：兵庫県社会福祉士会 〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL：078-265-1330 FAX:078-265-1340 E-mail:entry@hacsw.or.jp

5. 開催日・会場 2018年11月27日(火)

姫路駅前じばさんびる901会議室

講師：兵庫県弁護士会 三好 登志行 弁護士

本会高齢者・障害者虐待対応委員会副委員長 田島 啓子

平成30年度虐待対応研修特別プログラム申込書

申込先FAX：078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp

(ふりがな) お名前	(ふりがな必須)
連絡先	職場名(必須)： 職場住所：〒 TEL： FAX(必須)： e-mail：
職場種別等	在宅サービス等 市(対象者種別 ○で囲む：高齢・障害) 施設サービス等 市(対象者種別：○で囲む：高齢・障害)
職位	施設長・役員・その他()
備考	(受講に際して必要な配慮などについて具体的にお書きください)
事務局 連絡欄	<受付>

忘年会

2018

By Hyogo Association of Certified Social Workers



今年も一年、お疲れさまでした！
みんなで楽しいひと時を過ごしましょう♪

【会 場】兵庫県福祉センター 1階多目的室

【日 時】2018年12月15日(土) 17:10~20:00(予定)

【参加費】3,000円

お徳な情報

新会員(2018年10月以降入会者)は参加費無料！！

基礎研修受講生の参加費は2,000円に！！



ドライバーさん、ノンアルの方も楽しめるように、
いろいろなお飲み物をご用意して、お待ちしております。



豪華景品！？

ビンゴ大会 開催！！

【お問い合わせ】兵庫県社会福祉士会・事務局 078-265-1330

【申し込み方法】所定の用紙に記入の上、12月10日(月)までにFAXまたはメールでお申し込みください。

*キャンセルの連絡は12月13日までにお願いします。当日キャンセルの場合は参加費をいただきます。

.....忘年会 申込書.....

申込先 兵庫県社会福祉士会 事務局宛

FAX : 078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp

ふりがな お名前		会員番号	
基礎研修受講中ですか？		はい ・ いいえ	

柔軟思考のススメ ～ アイデアで勝負する ～



主催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会
独立型社会福祉士支援委員会

独立型社会福祉士支援委員会では、実践報告会を下記要領にて開催いたします。
9回目の今回は阪神地区ブロックの西宮市にて開催いたします。
阪神間でご活躍中の、西川圭一郎氏、魚井久美子氏と合わせて今回は大阪府社会福祉士会
独立型社会福祉士ネットワーク委員会からも実践報告をしていただきます。

今回は、キラッと光るアイデアで事業所運営や事業展開をされている皆さまに実践報告頂きます。成年後見やケアマネジャー以外のちょっと違った展開をしたいと考えている独立型社会福祉士様、これから起業を考えておられる社会福祉士様、どんな事業展開をされているか興味をもたれた方などなど、多くの方のご参加をお待ちしております。

また、報告会後半にはご参加の皆様の情報・意見交換の場として「交流会」を設けるほか、報告会終了後には会場近くにて有志による懇親会を予定しています。この機会を個々の活動の振り返りや新たな事業展開、ネットワーク構築にご利用いただければ幸いに存じます。どうぞ奮ってご参加くださいませ。

＝記＝

1. 開催日時 : 平成31年3月17日(日) 13:30～17:00 (受付開始13:15～)
2. 会場 : 西宮市内で検討中(決定次第、本会HP・hiyokoML・dommMLなどで配信予定)
3. 募集定員 : 50名(定員になり次第×切)
4. 参加費 : 日本社会福祉士会員 1,000円
一般 1,500円(当日、会場にてお支払いください)
5. お申込み : 申込用紙にてFAXまたはメールでお申し込みください
申込締切・・・平成31年2月18日(月) ※必着
申込先・・・兵庫県社会福祉士会 事務局FAX 078-265-1340
研修受付専用アドレス entry@hacsw.or.jp

以上

FAX 078-265-1340

平成 30年度『独立型社会福祉士実践報告会 in 西宮』 参加申込書

(ふりがな) お名前		支部名	
住所・連絡先 * 日中に連絡が取れる 連絡先の記載をお願いします。	〒 TEL 携帯 FAX E-mail		
会員No. (社会福祉士会会員のみ)			
所属勤務先 専門分野、職業等			
開業の有無	開業している	開業予定	検討中
懇親会	* 別途会費 4,000 円程度	出席	欠席
ご意見、ご質問等			
その他 (車イスなど支援が必要 な方はお申し出下さい)			

申込締切：平成 31 年 2 月 18 日（月） ※必着

※先着順に申し込みを受け付けます。

※定員超過によりご参加いただけない方には、独立型社会福祉士支援委員会からその旨ご連絡します。

※参加費・懇親会費は 当日の会場にてお支払いください。

《問合せ先》

兵庫県社会福祉士会 事務局 TEL : 078-265-1330	独立型社会福祉士支援委員会 (担当・石原) アドレス : cocoron20090626@yahoo.co.jp
-------------------------------------	---

平成 30 年 7 月豪雨（愛媛県大洲市）の被災地支援について（お願い）

日本社会福祉士会では、愛媛県及び大洲市からの支援依頼を受け、愛媛県社会福祉士会と協力して支援活動を行うこととなりました。そこで、被災地支援に関わっていただける会員を募集しています。

1 活動の内容と方法

支援拠点（大洲市地域包括支援センター）に2名1班を1クール約5日間（移動日含まず）、継続的に派遣しています。活動1日目、最終日は引継日として、前後の班とともに活動いただきます。

※最終日は、午前中に引継ぎを行い活動拠点で解散となります。

2 活動拠点及び宿泊拠点

1) 【派遣場所】大洲市地域包括支援センター

住所：〒795-8601 愛媛県大洲市大洲 690-1

2) 【宿泊拠点】独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家

住所：〒795-0001 愛媛県大洲市北只 1086

※活動内容と留意点

【活動内容】被災高齢者の現状把握及び支援

- 在宅高齢者への個別訪問による現状の把握（状況確認・ニーズ調査）
- 個別訪問に基づく専門的な生活支援等のアドバイス
- 必要に応じた関係支援機関へのつなぎ など

【留意点】

- 車での移動が伴う支援活動になります。車の運転に自信のない方は、ご遠慮ください。
- 被災地での感染症予防のため、感染症のある方は登録できません。

3 活動日程と期間

- 10月・11月の間でご記入ください。活動日のご希望に添えない場合もあります。
- 活動日は5日間程度（※移動日は含まない。活動前後の引継があるため、原則1週間程度可能な方）
- 日程の詳細等は派遣調整の依頼時にお伝えいたします。

4 活動日程に関する連絡

登録いただいた方より順次派遣調整をさせていただきます。登録いただいた方でも、活動可能日が満たない等から現地の活動要請と条件が合わない場合があります。希望日程の原則1週間前までに、日本社会福祉士会から連絡がなかった場合は、今回は派遣対象とならなかったものとご理解ください。派遣対象とならなかったことを個別に連絡はいたしませんのでご注意ください。

5 活動開始の流れ

- ①兵庫県社会福祉士会に登録フォームを送付する（兵庫県社会福祉士会から日本社会福祉士会に転送します）岡山支援で提出いただいた方もお手数をおかけしますが、再度提出をお願い致します。
- ②日本社会福祉士会で要件確認後、支援者登録を行う（登録時には会員に個別連絡はしません）
- ③日本社会福祉士会から登録会員に、主に電話で活動打診を行う。
- ④日本社会福祉士会より会員に、現地活動に必要な情報を送付する（原則メール）

ご所属の都道府県士会宛にご送付ください
 送付の流れ: 会員 → 都道府県士会 → 日本社士会
 兵庫県社会福祉士会 FAX:078-265-1340
 E-mail:entry@hacsw.or.jp

2018年 月 日

(公社)日本社会福祉士会

平成30年7月豪雨(愛媛県大洲市)被災地支援者登録フォーム

フリガナ			
氏名			
日本社士会がつけた通しの会員番号		年齢	
所属都道府県士会名		性別	男性 ・ 女性
連絡先		<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	
自宅	住所	(〒 -)	
	電話番号	- -	携帯 - -
	FAX	- -	
	E-mail	@	
勤務先	名称		
	住所	(〒 -)	
	電話番号	- -	FAX - -
	E-mail	@	
実務経験 (必ずご記入ください)	相談支援業務	経験年数	年 月
		<input type="checkbox"/> 地域包括 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> 社協(経験分野:) <input type="checkbox"/> その他()	
	福祉団体間のコーディネート経験	ある ・ ない	
	地域での組織運営、会議運営経験	ある ・ ない	
成年後見人としての受任経験	ある ・ ない		
災害時の支援経験	<input type="checkbox"/> ある(活動内容:) (期間: 日間程度) <input type="checkbox"/> ない		
運転免許、資格等	<input type="checkbox"/> 自動車運転免許(普通・AT限定) <input type="checkbox"/> パソコン基本操作(可・不可) <input type="checkbox"/> その他資格・免許()		
活動可能時期 (現地で活動可能な時期に○)	2018年10月	上旬 ・ 中旬 ・ 下旬	活動可能期間は6日間から1週間程度必要
	2018年11月	上旬 ・ 中旬 ・ 下旬	
派遣依頼文書の要否	<input type="checkbox"/> 必要 ※チェックのある方のみ送付します	派遣依頼文書 ・送付先住所 ・所属長の職名・氏名	
備考(持病、活動制限、日程の希望等)			

平成 30 年 7 月豪雨・災害支援金のお願い

本会の災害支援活動員が、被災地で必要な支援を行うための活動資金を受け付けます。みなさまの温かいご支援を宜しくお願いいたします（1口1,000円です）。

下記の用紙に必要事項を記載し、本会事務局まで送信してください。

恐縮ですが、振込手数料は各自ご負担ください。

ふりがな お名前	
連絡先	TEL FAX
会員 NO.	
災害支援金	災害支援金として 1. (口) (円) 寄付します。 2. 月 日に (口座振込・郵便送金・持参) します。
氏名の掲載	1. 匿名を希望します ※匿名を希望する場合は、○をつけてください。 ○がない場合は、個人・団体の氏名・名称は、本会の Facebook 等に適宜掲載させていただきます
ご意見等	支援活動について、ご意見等がございましたらご記入ください

**【振込先口座】 三井住友銀行 神戸営業部 普通預金 9429534
一般社団法人兵庫県社会福祉士会**

※振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

※振込名義人は下記のようにお願いいたします。（支援金のコードナンバー 3 2 6 0 5）

3 2 6 0 5 + お名前 （例 3 2 6 0 5フクシタロウ）

（32605 と入れていただくことで、確実にご入金を確認できますのでご協力よろしくお願い致します）

連絡先：兵庫県社会福祉士会・事務局

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 福祉センター 5 階

TEL 078-265-1330 FAX 078-265-1340 E-Mail : entry@hacsw.or.jp

各 位

近畿ブロック研究・研修 兵庫大会実行委員会
一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
会長 岡本 和久
(公印省略)

広告協賛のお願い

平素は当会の活動及び運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、公益社団法人日本社会福祉士会では、毎年各ブロックにおいて研究・研修大会を開催しておりますが、今年度の近畿ブロック大会は、兵庫県で開催することになりました。

つきましては、大会当日に配布する大会冊子に広告枠を設け、下記の通り協賛広告を募集しますので、ご協賛のほどよろしくお願い申し上げます。

記

- ・大会名 : 公益社団法人日本社会福祉士会 第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会
- ・大会日程 : 平成31年2月9日(土)～2月10日(日)
- ・会場 : 神戸女子大学 ポートアイランドキャンパス
- ・参加人数 : 200人(予定)
- ・発行部数 : 大会冊子250部(予定)
- ・広告サイズ及び料金については、【別紙1】のとおり
- ・申込方法
【別紙2】広告掲載申込書に必要事項をご記入のうえ、**12月28日(金)までにFAXまたはMail**でお申し込みください。審査後、掲載の可否を連絡致します。
- ・広告原稿は、PDF形式のデータをメールに添付し、**1月18日(金)までにお送りください**。原則として原稿通り掲載させていただきますが、内容について変更、訂正をお願いすることがあります。なお、大会冊子はカラー印刷となります。
- ・掲載料のお支払いは、掲載可能通知及び請求書が届いてから1ヶ月以内にお振り込みください。

以上

【別紙1】 広告サイズ及び料金

サイズB : 1/2 ページ
(縦 120mm×横 175mm)
12,500 円

サイズC : 1/4 ページ
(縦 60mm×横 175mm)
6,500 円

サイズD : 1/6 ページ
(縦 80mm×横 87.5mm)
4,500 円

サイズA : ページ全面
(縦 240mm×横 175mm)
25,000 円

あなたの自由な発想とアイデアで兵庫県社会福祉士会を盛り上げよう！

～組織力向上戦略会議委員の公募について～

全国的に社会福祉士資格取得者の組織化率は年々低下しており、兵庫県においては、2017年度に会員数は1500名から1650名となり、組織率も15%台から16%台へと上昇したものの、全国平均（19%）を下回っています。

このような状況の中、組織力の向上や本会の発展を中・長期的観点から取り組む必要があるため、2015年度「兵庫県社会福祉士会2020・5ヵ年発展計画」の策定に取り組み、2016年度より「組織力向上戦略会議」を設置して、入会促進キャンペーンや新入会イベントの企画、法人賛助会員の取り組みなど、組織力の向上を推進しています。

つきましては、ぜひ、みなさまのご意見を組織力向上のために生かしていきたいと思えます。本会議にご協力いただける会員（委員）を公募しますので、ご協力いただける方は、下記の応募要領をお読みいただき、ご応募いただきますようお願いいたします。

記

応募要領

1. 応募資格 本会の正会員であれば、誰でも応募できます。
2. 応募方法 「応募票」に必要事項を記入し、兵庫県社会福祉士会事務局までFAX・メールまたは郵送にてご応募ください。（応募期限はありません）
3. 募集人数 会員委員5名程度（会員委員とは別に理事委員も参加します）
4. 選考方法 本会で選考し、結果は郵便等にてご通知させていただきます。
5. 活動期間 2018年6月～2020年5月（2年間）
年間10回程度の会議を開催いたします。
6. 交通費等 出張旅費規程による交通費等を支給します。
7. 応募先 兵庫県社会福祉士会事務局
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1
福祉センター5階
TEL078-265-1330 FAX078-265-1340
E-Mail : entry@hacsw.or.jp



NO. (月 日登録) ※事務局記入欄

兵庫県社会福祉士会

組織力向上戦略会議委員・応募票

私は、組織力向上戦略会議委員の応募要領に同意し、応募登録を希望します。

(ふりがな) お名前		
住所	〒	
会員 NO.		生年月日 (西暦) 年 月 日
連絡先 (自宅又は 職場)	TEL FAX Email	(自宅・職場・携帯) (自宅・職場) (自宅・職場)
ご所属 (勤務先)		
① 応募動機 について		
② 会につい て、あなた のご意見な ど		
③ その他 特記事項		

応募されるは、本票を本会事務局までFAXまたはメールでお申し込みください。

FAX : 078-265-1340 メール : entry@hacsw.or.jp

高齢者・障害者虐待対応力向上研修がめざしていくところ

【高齢者虐待対応力向上研修】

今年度の研修では、A・B・C・Dと4つのコースを設定しております。

A研修では、施設・在宅・行政職員を対象に、高齢者虐待対応の基礎的な知識・技術の習得を目的としています。初めて虐待対応研修を受講される方を対象に研修プログラムを作成しておりますが、中には毎年受講し、自らの業務を振り返ったり、同じ内容でも毎年新たな気づきが生まれるといった受講者の声がアンケート結果から上がっています。

B研修では、主に養介護施設従事者の方を対象に、介護施設での虐待防止を目的に研修を実施します。B研修では、個人だけでなく組織全体で虐待防止に努めていくことの必要性を重点的にお伝えできればと考えています。

C研修では、主に在宅で従事する職員の方を対象に『虐待の未然防止、早期発見・早期対応』を目的に研修を実施します。B・C研修は、講義が1時間、残り2時間は演習・グループワークに重点を置いた内容となっています。そのため、受講者にとって、他の受講者と意見交換することにより、虐待防止等について、新たな学びや自らの考え方や関わり方を再認識する場になるのではないかと考えています。

D研修では、行政・地域包括支援センター職員の方を対象に、虐待対応の流れや帳票の活用等について学びを深める内容となっています。(4つのコースの中で唯一2日間のプログラムとなっています。)高齢者虐待では、行政の対応が支援の方向性を大きく左右することがあり、虐待対応の流れを帳票活用やグループワーク等を通じてより深めていくことは大変重要なことだと思います。

今年から4つのコース設定となった高齢者虐待対応力向上研修ですが、アンケート結果等をふまえて毎年改良・改善していきながら実践に活かせる内容にしていきたいと思いますので、引き続き多数の方のご参加とご意見をお待ちしております。

高齢者・障害者虐待対応委員会 市場 大輔

【障害者虐待対応力向上研修】

兵庫県社会福祉士会高齢者障害者虐待対応委員会では平成28年度より、兵庫県から委託を受け、障害者虐待対応力向上研修を開催してきました。過去2年間はA研修資料の微調整で研修を開催して参りました。

今年度は、このA研修資料は日本社会福祉士会資料を参考に再作成し、これまでとは違った新たな内容で開催しているところです。

障害者支援に関わる関係者を対象とし、虐待はもとより権利侵害や不適切ケアへの気付きのアンテナを高くし、虐待の予防・早期発見につなげることを目的としています。潜在化してしまっている多くの虐待により権利を奪われ続けている障害者の尊厳ある暮らしを回復することは、関係者に課せられた大きな課題といえます。そのためには、障害者に関わる職員ひとりひとりの日々の気付きが非常に大切になります。研修を受講頂くことで、不適切な支援、あれっと思うような声掛け等にいち早く気付いて頂ける視点を持って頂ければ嬉しく思うところです。

A研修は、障害者虐待について法的な視点・虐待発生メカニズム・虐待対応の流れ、といった基本的知識を学ぶことを目的とした講義のみの研修になります

B研修は、A研修受講済を原則とし、現場で直接障害者の支援にあたる職員を対象に、基礎的なグループワーク中心の研修になります

C研修は、A研修受講済を原則とし、現場職員の指導的立場にある管理職等を対象に、応用編のグループワーク中心の研修になります。多くの皆様の受講をお待ちしています。

高齢者・障害者虐待対応委員会 田島 啓子

～社会福祉士としての日々～

社会福祉士として、さらに、高齢者・障害者虐待対応委員会メンバーとして、社会福祉士会から声をかけていただくことがあります。

それは検証委員や第三者委員推薦候補者としてです。私は過去に3回重責を担わせていただきました。A市の障害児通所施設やB市の障害者入所施設での虐待事案、C市のいじめ事案です。学識経験者、弁護士などの専門家、関係団体を含むメンバーの一員として、私は社会福祉士としての立ち位置をお伝えしながら、専門職としての見解を述べました。事実確認が不十分ならば、関係者との面談やアンケートをしました。最終的には、報告書を作成し任務完了となります。後は、現場が力をつけて、同じことを繰り返さないことを陰ながら祈るしかありません。

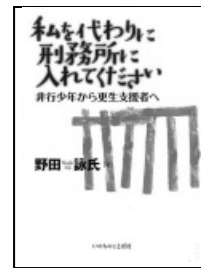
重要な一場面に関わらせていただけて、社会福祉士としてゆっくりですが、歩き続けてきてよかったですと思います。

高齢者・障害者虐待対応委員会
中尾 悦子



おすすめBook 

『私を代わりに刑務所に入れてください』



『非行少年から更生支援者へ』
著者：野田詠氏

出版社：いのちのことば社
127ページの短編で、一気に読み終えることができる本でした。専門用語もなく、著者には

申し訳ないのですが、文字から離れていた私にもとても読みやすい本でした。著者が、少年時代暴走族に入り悪さをしていたが、少年院に入っていた時に聖書と出会い改心して、現在は触法少年の更生支援をする人になっておられるという自叙伝と更生支援者としての事例で構成になっています。現在まで、経験したことのない生活の様子でワクワクしながら読み進めることができました。読み終えると、一度道から外れても、今は夫として、父として懸命に生き触法少年の支援されている姿に感動し、尊敬していました。

虐待と何の関係もないようではありますが、虐待者も生まれながらの虐待者ではなく、触法少年と同じように心にすきま風が吹き道をそれてしまったのではないかと思います。虐待をするようなダメな人とレッテルを張るのではなく、正しい道に戻れるように支援をしていくことが大切だなと、再度思わせてくれました。

高齢者・障害者虐待対応委員会
國本 康夫

高齢者・障害者虐待対応委員会の動き (2018年6月～2018年8月)

日付	活動内容	日付	活動内容
【講師派遣】		【弁護士会とのワーキング】	
6月29日	うみのほし六甲	6月7日	契約市町との懇談会 県委託事業研修について検討
【専門職チーム派遣】			7月24日
6月19日	丹波市ワーキング	【委員会・委員会内研修・委員受講外部研修・実施研修】	
8月22日		7月21・22日	高齢者虐待対応標準研修講師へ委員参加
7月2日	加東市ワーキング	8月7・8日	平成30年障害者虐待防止・ 権利擁護指導者養成研修へ委員参加
7月11日	姫路市ワーキング		【相談員派遣】
8月2日	太子町	毎月 火・木曜日	兵庫県弁護士会主催 「高齢者・障害者のための弁護士電話相談会」
8月3日	播磨町		
8月23日	神戸市		
8月23日	南あわじ市		

委員会活動を見学してみませんか?



委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会うチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。

兵庫県社会福祉士会事務局 行き

FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
	災害支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな	会 員 番 号	
氏 名		
電 話 番 号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備 考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先

兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

事務局情報

会員数

正会員1,677名（2018年8月末現在）

みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

理事会報告

2018年度 第3回理事会

日時：2018年7月21日

場所：兵庫県福祉センター 203

出席：理事 13名

＜審議事項＞

○災害支援に関する指針の改正について

○職員給与規程の改正について

○各理事の担当について

2018～2019年度 各理事の担当（敬称略）

- ・組織規程の整備 谷口、薄木、西川、宮崎、塩尻
- ・苦情解決委員会 西川、福本、西池、魚住
- ・災害支援 伊東、槌谷、溝田
- ・各種行事 中山、山下、溝田、岡、槌谷
- ・委託事業 中原、魚住、伊東
- ・会計 薄木
- ・生涯研修センター 土谷、宮崎、山下、中原、中山
- ・ブロック活動活性化 各ブロック理事7名
- ・組織力戦略向上 岡本、中山、谷口、西川
- ・法人後見検討 岡本、魚住、西川、宮崎、岡
- ・虐待対応 伊東、塩尻
- ・こどもの権利擁護プロジェクト 岡本、土谷

＜報告事項＞

- 監査指針策定について
- 2018年度四半期の予算執行状況について
- 組織力向上について
- 兵庫県等からの委託事業について
- ソーシャルワーカーデーの進捗状況
- 兵庫社会福祉セミナーの進捗状況
- 近畿ブロック研究・研修 兵庫大会の進捗状況
- 基礎研修・認証研修の申込・実施状況
- 「緊急代理人制度（仮称）」ワーキングチームの立ち上げについて
- 社会福祉士国家試験の各ブロックによるフォローアップゼミについて
- 災害支援活動者登録フォームについて

今後の予定

2018年度 理事会・総会のご案内

【理事会開催日程】

第4回 理事会 10月27日（土）

第5回 理事会 12月15日（土）

第6回 理事会 2月16日（土）

【総会開催日程】

第19回 総会 3月23日（土）

（2019年度予算）

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。



..... 事務局連絡先

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1
兵庫県福祉センター5階
電話：078-265-1330
FAX：078-265-1340

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107

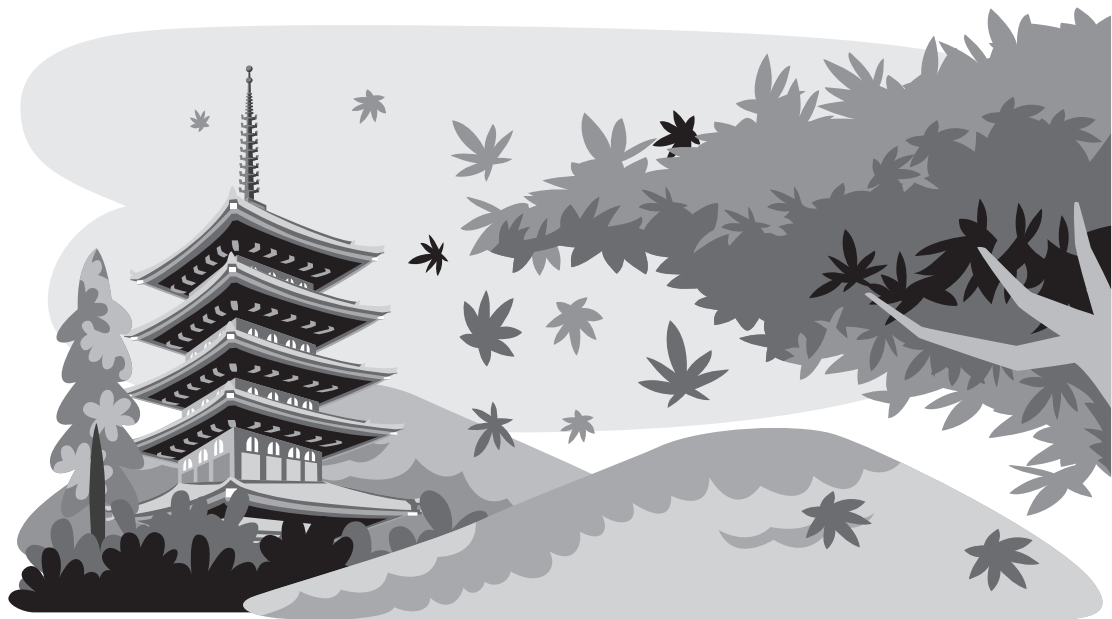
partner-jimu@hacsw.or.jp

【事務局員】

事務局長	西野	佳名子
事務局員	中村	智穂美
事務局員	北野	和香子
事務局員	胡中	智礼
事務局員	井上	一三
事務局員	本多	武史
事務局員	笹岡	久美
事務局員	萩原	美千紘

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp



つなぐ

ささえる

まもる

社会福祉士は相談援助の専門職です。
あなたにとって、より良い方法で支援します。



兵庫県社会福祉会
イメージキャラクター
兵之助くん



一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
このとり通信 No.96

2018 AUTUMN

発行：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 広報委員会
住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 5階
電話：078 (265) 1330
Fax：078 (265) 1340
印刷：小野高速印刷株式会社